

14

バランスステップ

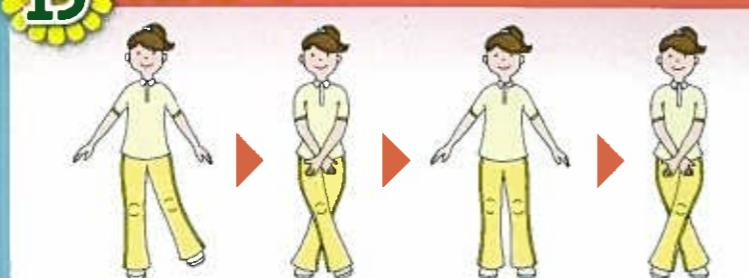


まず、その場で足踏みをしましょう。

- 前後ステップ
- 「1」で右足を前に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3、4」で元に戻り、「5、6、7、8」はその繰り返します
- 左右2回ずつ行います
- サイドステップ
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3、4」で元に戻り、「5、6、7、8」はその繰り返します
- 2回行いましょう
- 2歩サイドステップ
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3」でさらに右足を横に出し、「4」で左足をそろえます
- 「5、6、7、8」で元に戻ります
- 2回行います

15

交叉歩き



まずは、その場で足踏みをしましょう。

- 前後ステップ
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足を開きます
- 「3、4」はその繰り返します
- 左右2回ずつ行います
- サイドステップ
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3、4」で元に戻り、「5、6、7、8」はその繰り返します
- 2回行いましょう
- 2歩サイドステップ
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3」でさらに右足を横に出し、「4」で左足をそろえます
- 「5、6、7、8」で元に戻ります
- 2回行います

- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足を開きます
- 「3、4」で元に戻り、「5、6、7、8」はその繰り返します
- 左右2回ずつ行います
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3、4」で元に戻り、「5、6、7、8」はその繰り返します
- 2回行いましょう
- 「1」で右足を横に出し、「2」で左足をそろえます
- 「3」でさらに右足を横に出し、「4」で左足をそろえます
- 「5、6、7、8」で元に戻ります
- 2回行います

ポイント 足と手が連動するようにバランスよく行いましょう

整理体操

16

肩・肘のストレッチ



- 右手を前に出し、左手で右肘を持ち、「1、2、3、4」でゆっくり引き寄せます
- 「5、6、7、8」で元に戻ります
- 左右2回ずつ行います

17

腕・肩まわし

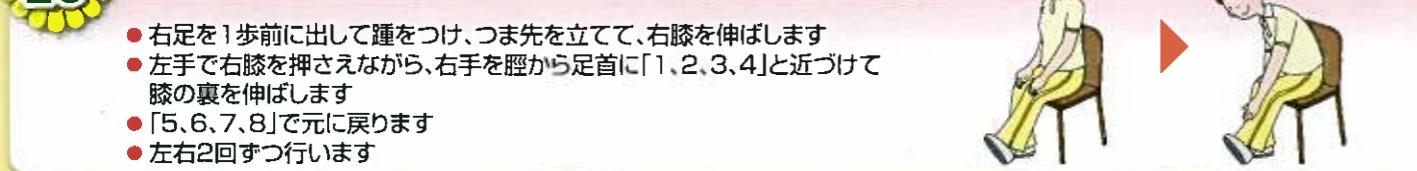


- 両肘をまげて腕を肩の高さにあげ、肘を大きく後ろからまわします
- 「1、2」で一周し、続けて「3、4、5、6、7、8」も同じように行います
- その後前まわしを行います

ポイント 肘が円を描くように動かしましょう

18

ふともも裏のストレッチ



- 右足を1歩前に出して踵をつけ、つま先を立てて、右膝を伸ばします
- 左手で右膝を押さえながら、右手を脛から足首に「1、2、3、4」と近づけて膝の裏を伸ばします
- 「5、6、7、8」で元に戻ります
- 左右2回ずつ行います

19

足首まわし



- 右足を1歩横に出し、つま先を地面につけたまま、足首を外側に大きくまわします
- 「1、2」で一周し、続けて「3、4、5、6、7、8」も同じように行います
- その後内側まわしを行います

ポイント 吸う時間より吐く時間を倍の時間かけて行いましょう

20

深呼吸



- 背筋を伸ばして両手を広げながら、大きく息を吸い込みます
- 腕を閉じながら、しっかり息を吐きます
- 2回行います

ポイント 吸う時間より吐く時間を倍の時間かけて行いましょう

保存版

北九州市
オリジナル!

介護予防体操

きたきゅう
体操「介護予防」って
なに?

介護予防とは、いつまでも住み慣れた地域で、いきいきと自分らしい生活が送れるよう、生活機能の低下をできるだけ防ぎ、たとえ介護や支援が必要な状態になっても、それ以上悪化しないようにすることです。

難しく考えず「健康づくり」ととらえて、日頃の生活をちょっと見直してみることが大切です。

「きたきゅう体操」って
なに?

高知市のいきいき百歳体操を参考に、リハビリテーション専門家の助言のもと、独自の動きを加えて北九州市の「介護予防体操」として開発しました。

「きたきゅう体操」は、日常生活に必要な筋力や、転ばないためのバランス力のアップなどを目的として、日常生活で行う動きが中心になっています。

身近な健康づくりの体操となるよう親しみをこめて、「きたきゅう体操」という愛称で呼んでいます。

きたきゅう体操は、20の体操から構成されています。

主な特徴は次の4つとなっており、体力に自信のない方から自信のある方まで、幅広い層で利用できる体操となっています。



① 椅子(車椅子)に座ったままでも行うことができる体操です。

体力に応じて誰もが気軽に取り組むことができます。

② 転倒しない立ち上がり方など、生活に必要な動きを取り入れています。

③ おもりを使って、効果的な筋力アップがはかれます。

④ 動きを覚えることで、脳の活性化としても効果が期待されます。

「きたきゅう体操」を
はじめるまえに

体操は自己管理で

安全に配慮して継続することが大切です。無理のない範囲で楽しく行いましょう。

スピードに気をつけて

体操はゆっくりする方が効果的です。ケガの予防になります。

おもりについて

最初はおもりが無い状態から始めましょう。
慣れてきたら、おもりは軽いものからはじめ、数回無理がないことを確認してから、徐々に増やしましょう。

お互に楽しく

週に1回は行いましょう。仲間と一緒に、楽しく取り組んでみましょう。



やってみよん
北九州市
オリジナル!

介護予防体操

きたきゅう体操



無理せず楽しく健康づくり！さあ、みんなで取り組みましょう！

リーフレットを見ながら運動しやすいように、イラストと説明は左右が逆になっているところがあります。

準備体操

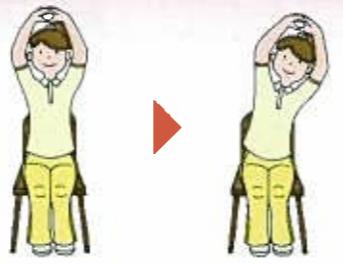
1 肩のストレッチ



- 両手を組んで「1、2、3、4」で上にあげて、肩の周囲を伸ばします
- 「5、6、7、8」で元に戻します
- 2回行います

ポイント 両手をあげ、肩のあたりをしっかり伸ばします

2 わき腹のストレッチ



- 両手を組み、上にあげます
- 「5、6、7、8」で元に戻します
- 「1、2、3、4」で右に身体を倒します
- 「5、6、7、8」で左に身体を倒します
- 左右2回ずつ行います

ポイント 体が棒のようにならないように、わき腹のあたりをしっかり伸ばします

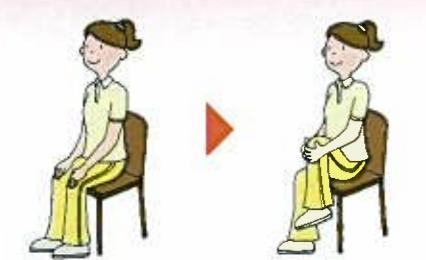
3 身体をひねる運動



- 両手を組み、肩の高さに腕をあげます
- 「1、2、3、4」で、身体を右にひねります
- 「5、6、7、8」で元に戻します
- 左右2回ずつ行います

ポイント 手と同じ方向に顔を向けるとより効果的です

5 股関節・膝関節を曲げる運動



- 「1」で右膝を上にあげて、「2、3、4」で右膝を身体に引き寄せ、お尻の筋肉を伸ばします
- 「5、6、7、8」で元に戻します
- 左右2回ずつ行います

ポイント 背もたれから身体を起こして行うようにしましょう

6 アキレス腱のストレッチ

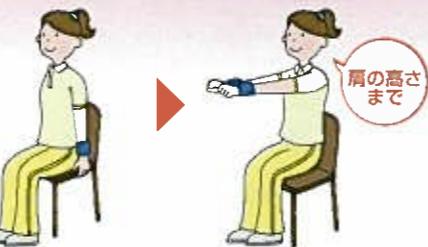


- 「1」で右足を1歩前に出し、「2、3、4」で右膝を曲げ重心をうつし、左足のアキレス腱を伸ばします
- 「5、6、7、8」で右足を元に戻します
- 左右2回ずつ行います

ポイント かかとが浮かないようにしましょう

筋力向上体操 おもりをつけて行うと効果的です

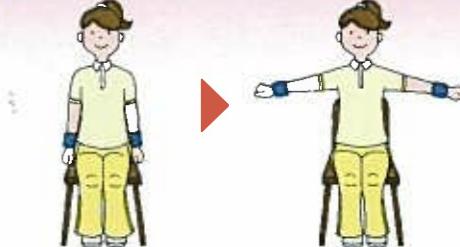
7 腕を前にあげる運動



- 「1、2、3、4」で腕を前にあげます
- 「5、6、7、8」でゆっくり戻します
- 4回を2セット行います

ポイント 手は肩の高さ以上あげないようにしましょう

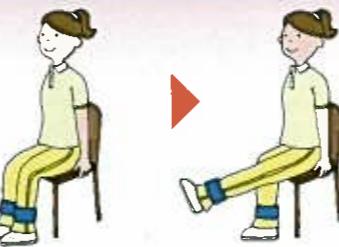
8 腕を横にあげる運動



- 「1、2、3、4」で腕を横にあげます
- 「5、6、7、8」でゆっくり元に戻します
- 4回を2セット行います

ポイント 手は肩の高さ以上あげないようにしましょう

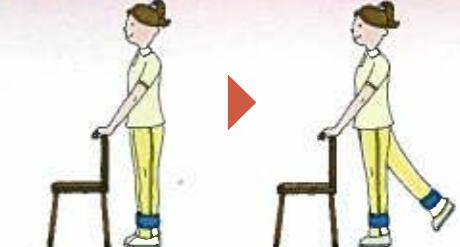
9 膝伸ばし運動



- 「1、2、3、4」でゆっくり膝を伸ばします
- 「5、6、7、8」でゆっくり元に戻します
- 左右4回ずつ2セット行います

ポイント つま先をあげると効果的です

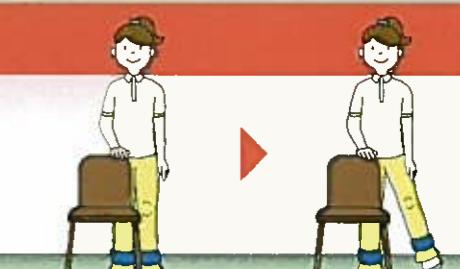
10 足の後ろあげ運動



- 「1、2、3、4」でゆっくり右足を後ろにひきます
- 「5、6、7、8」でゆっくり元に戻します
- 左右4回ずつ2セット行います

ポイント 体が前に倒れないように、しっかり起こしておきます

11 足の横あげ運動



- 「1、2、3、4」でゆっくり右足を横にあげます
- 「5、6、7、8」でゆっくり元に戻します
- 左右4回ずつ2セット行います

ポイント 体が横に倒れないように、しっかり起こしておきます

バランス・協調体操

12 立ち・すわり運動



- 両手を組んで、肩の高さにあげます
- 「1、2、3、4」でお辞儀をしながら、重心を前にかけ、お尻が浮いたら膝を伸ばして立ちあがります
- 「5、6、7、8」でゆっくり座ります
- 4回を2セット行います

13 つま先立ち・かかと立ち



- 「1」でかかとをあげて「2」で下ろします。これを8呼間2回行います
- 「1」でつま先をあげて「2」で下ろします。これを8呼間2回行います